

のぶと嵩のモデル！
やなせたかしさんと
暢さんご夫婦

連続テレビ小説

あんぱん



写真提供：
やなせスタジオ

のぶと嵩の おらんく 展

たかし

NOBU & TAKASHI
"ORANKU"
EXHIBITION

連続テレビ小説 ドラマ展

期間
2025年4月26日(土)

2026年2月8日(日)

会場
海洋堂 SpaceFactory なんこく
3階企画展示室

入場料
大人900円 / 小中学生700円
未就学児 無料

時間
10:00 ~ 18:00 (最終入館17:30)
定休日: 火曜 ※祝日の場合は翌日

<https://www.city.nankoku.lg.jp/gomenarigatou/orankuten/>



「やなせたかしが育ったまち」でしか
見られない『あんぱん』の舞台裏！

アンパンマンの生みの親・やなせたかしと暢夫妻の人生をモデルに戦前・戦中・戦後の激動の時代を描いた連続テレビ小説『あんぱん』。やなせさんが故郷・高知県で多くの時間を過ごしたのが、南国市後免(ごめん)町です。南国市では、ドラマのなかで実際に使用された衣裳や小道具の特別展示や収録スタジオを再現したミニチュアなど、ここでしか見られないドラマ展を開催します。また、やなせさんの人生に影響を与えた3匹のライオンや初公開となる直筆イラストなど、やなせたかしが育った「おらんく」ならではの展示をご覧いただけます。高知が舞台の連続テレビ小説『あんぱん』の魅力満載のドラマ展に、みなさまの「来場をお待ちしています」。

*「おらんく」とは土佐弁で「我が家」や「地元」という意味です。

4/26(土) オープニングイベント

9:30~
10:00

セレモニー&ゲスト3名による
ミニトークショー in 海洋堂SFN横広場

「のぶと嵩のおらんく展」が4月26日10:30にオープンします。オープンを記念して、連続テレビ小説「あんぱん」で主役・朝田のぶの幼少期を演じる永瀬ゆずなさんと、やなせさんがモデルの柳井嵩の幼少期を演じる木村優来さん、そして南国市観光大使の三山ひろしさんをゲストに、ミニトークショーを開催！



永瀬ゆずなさん
連続テレビ小説「あんぱん」
幼少期・朝田のぶ役



木村 優来さん
幼少期・柳井嵩役



三山ひろしさん
南国市出身歌手
南国市観光大使

スペシャルゲスト

やなせさんは健康のために毎日の食事に気をつけていたそうですが、今田さんが体調管理で気をつけていることはありませんか。

最近では寒いので、温めること、血行を良くすることを重視しています。寒いのもそうですし、のぶはとにかく走るの、やっぱり体が温まっていた方がいいなと。ちよっと恥ずかしいんですけど、足の5本指の間に挟む、指がぐわつと広がるリラックスソックスを履いています(笑)。本当に最近始めたんですけど、とっても血行が良くなりました。あと私は普段、裸足が好きなんです。なので、指は動いているからそれがすごく楽で、指が広がるソックスを履いていません。

最後に高知の皆さんに向けてのメッセージをお願いします。

スタッフの皆さん、キャストの皆さん、みんなの空気が、リスパクトがすごくある現場だなと思っています。クランクインのときからずっと思っていましたけど、それが作品に出ていると思うし、濃密すぎて、これはもうあつといつ間に9月までいってしまうと思

うと、既に寂しさすら覚えちゃっているくらいに、私自身は楽しく撮影させていただいています。

クランクインのときから、高知の皆さんには本当にエールをいただきました。実際に暢さんとやなせさんが見られていたものとか、歩いていた道とか、やなせさんが描かれたキャラクターとか、高知愛を感じることもできて。クランクインが高知だったことが本当に良かったなと今思っています。あの皆さんの熱量をそのまま東京に持ち帰って、そのままの熱量で今のぶを演じられているのかなと思うので、感謝の気持ちがたくさんあります。それは最後まで変わらなと思います。

土佐弁もたくさん出てきますし、高知の皆さんにはやなせさんの高知愛とか、そういうものもドラマから感じていただけるといいかなと思います。さっきも言いましたが、正直、明るいだけじゃないです。とても悲しいこともたくさん描かれていますし、演じながら胸が苦しくなる瞬間もたくさんあるのですが、そういうところも全てみんなで熱量を持って撮影しているので、受け取ってもらえたらとてもうれしいなと思っています。どうぞよろしくお願

やなせさんの印象、朝田のぶを演じるなかで感じたこと、今田さんの「ごめん」エピソードなどを教えていただきました。クランクインのお話もありましたが、高知県で撮影された部分は、どんなシーンになっていのでしょうか。放送が楽しみです。

ドラマを通して、やなせさんのこれまで幅広く知られていなかった部分や、やなせさんが暮らしたごめん町の魅力をたくさんの人に知ってもらえるとうれしいです。そして、ぜひ実際に訪れていただき、やなせさんの足跡を感じていただきたいです。

南国市では、観光客や市民の皆さんにごめん町を楽しく歩いていただけるよう、約1年をかけて、やなせたかしロードのシャッターアートや、やなせライオン公園、観光案内



▲昨年8月ご当地訪問(やなせたかし・ごめん駅前公園)

撮影：須田卓馬(グラビア) / ヘアメイク：渡嘉敷愛子 / スタイリング：松居瑠里

所の整備や、ゆかりの地を巡る観光ガイドなどの準備を進めてきました。ぜひ一度ごめん町にお越しください。